証券コード： 4523

2025年度（2026年3月期）
第1四半期決算

参考資料

2025年8月5日

エーザイ株式会社

お問い合わせ
PR部： TEL 03-3817-5120
ＩＲ部： TEL 03-3817-5122
https://www.eisai.co.jp/

［将来予想に関する事項と事業等のリスク］

本発表において提供される資料ならびに情報は、現在における予想、目標、評価、見通し、リスクを伴う想定などの不確実性に基づくものを含んでいます。従って、さまざまな要因の変化により、将来予想などが実際の結果と大きく乖離する可能性があります。リスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、各国の関税政策変更、金利、通貨為替変動といった日本および国際的な経済状況が含まれています。

当社グループの業績を大幅に変動させる、あるいは投資判断に重要な影響を及ぼす可能性のあるリスクや不確実性の詳細に関しては、当社の前期有価証券報告書の「事業等のリスク」をご参照ください。ただし、当該記載は当社グループに係るすべてのリスクや不確実性を網羅したものではなく、現時点において予見できない、あるいは重要とみなされていない他の要因の影響を将来的に受ける可能性があります。また、当該記載は本発表日現在において判断したものであり、文中の将来に関する事項はその発生あるいは達成を保証するものではありません。

目 次

1. 連結損益計算書 …… 1
2. セグメント情報 …… 2
3. 報告セグメント別情報 …… 3
4. 主力品売上収益 …… 7
5. セグメント別売上収益見通し …… 9
6. 連結包括利益計算書 …… 10
7. 連結キャッシュ・フロー計算書 …… 11
8. 資本的支出及び減価償却費の状況 …… 12
9. 連結財政状態計算書 …… 12
10. 連結四半期業績の推移 …… 14
11. 主要開発品 …… 17

為替レート

		米国 （米ドル／円）	欧州 （ユーロ／円）	英国 （ポンド／円）	中国 （人民元／円）
2024年度　第1四半期	期中平均レート	155.88	167.88	196.85	21.47
	期末日レート	161.07	172.33	203.48	22.04
2024年度　通期	期中平均レート	152.57	163.74	194.61	21.10
	期末日レート	149.52	162.08	193.82	20.59
2025年度　第1四半期	期中平均レート	144.59	163.79	193.01	19.99
	期末日レート	144.81	169.66	198.56	20.19
2025年度	予想レート	148.00	157.00	188.00	20.80

・ 当社の連結財務諸表はIFRS会計基準にて開示しています。

・ 当社グループは、セグメントを医薬品事業とその他事業に区分しており、医薬品事業を構成する日本、アメリカス（北米）、中国、EMEA（欧州、中東、アフリカ 、ロシア、オセアニア）、イーストアジア・グローバルサウス（韓国、台湾、インド、アセアン、中南米、南アフリカ等）の5つの事業セグメントを報告セグメントとしています。

・当資料中の数字は、四捨五入で表示しています。

1. 連結損益計算書

（億円、%）

	2024年度				2025年度				2025年度	
	1Q	売上比	通期	売上比	1Q	売上比	前同比	増減額	通期予想	売上比
売上収益	1,890	100.0	7,894	100.0	2,027	100.0	107.2	136	7,900	100.0
売上原価	398	21.0	1,688	21.4	426	21.0	107.2	28	1,825	23.1
売上総利益	1,493	79.0	6,206	78.6	1,601	79.0	107.2	108	6,075	76.9
販売費及び一般管理費	995	52.7	4,080	51.7	1,002	49.4	100.6	6	3,960	50.1
販売費	513	27.1	2,091	26.5	541	26.7	105.4	28	―	―
人件費	327	17.3	1,301	16.5	309	15.2	94.6	△18	―	―
管理費他	156	8.2	688	8.7	152	7.5	97.4	△4	―	―
研究開発費	417	22.1	1,716	21.7	388	19.1	92.9	△29	1,665	21.1
その他の収益	55	2.9	172	2.2	3	0.1	4.7	△53	95	1.2
その他の費用	1	0.1	38	0.5	6	0.3	521.3	5	―	―
営業利益	134	7.1	544	6.9	207	10.2	154.7	73	545	6.9
金融収益	33	1.7	102	1.3	26	1.3	78.6	△7	―	―
金融費用	7	0.4	35	0.4	9	0.5	128.1	2	―	―
税引前四半期（当期）利益	160	8.4	611	7.7	224	11.1	140.3	64	590	7.5
法人所得税	45	2.4	130	1.6	71	3.5	158.5	26	―	―
四半期（当期）利益	115	6.1	481	6.1	153	7.6	133.2	38	435	5.5
四半期（当期）利益の帰属										
親会社所有者	106	5.6	464	5.9	145	7.1	136.8	39	415	5.3
非支配持分	9	0.5	16	0.2	9	0.4	92.9	△1	―	―
四半期（当期）包括利益	526	27.8	432	5.5	111	5.5	21.0	△416		

EPS（円）	36.95	163.76	51.35	147.20
DPS（円）	―	160.0	―	160.0
ROE（%）	―	5.4	―	5.0
DOE（%）	―	5.3	―	5.4

・通期予想のその他の収益は、その他の費用を控除して表示しています。

・EPS：基本的1株当たり四半期（当期）利益、DPS：1株当たり配当金、ROE：親会社所有者帰属持分当期利益率、DOE：親会社所有者帰属持分配当率

＜コメント＞

■売上収益	・アルツハイマー病治療剤「レケンビ」、不眠症治療剤「デエビゴ」が引き続き伸長
■販売費及び一般管理費	・米メルク社へ支払う抗がん剤「レンビマ」の折半利益を費用計上：当期　360億円、前年同期　384億円
■研究開発費	・パートナーシップモデルを活用した費用負担の抑制（パートナー負担額：当期 79億円、前年同期 173億円）
■その他の収益	・前年同期に抗体薬物複合体farletuzumab ecteribulinに関するBristol Myers Squibb（以下 BMS社）との戦略的提携契約の終結に伴い、預り金の取崩益48億円を計上
■為替による影響額	・売上収益：△101.0億円、営業利益：＋19.2億円
■為替感応度 （1円の円高に対しての年間影響額）	・売上収益：米ドル　△19.5億円、ユーロ　△2.8億円、英ポンド　△0.5億円、人民元　△71.1億円 ・営業利益：米ドル　＋5.6億円、ユーロ　△0.5億円、英ポンド　＋0.7億円、人民元　△30.3億円

2. セグメント情報

1)売上収益

（億円、%）

	2024年度		2025年度		
	1Q	通期	1Q	前同比	為替影響除く前同比
医薬品事業(報告セグメント)計	1,866	7,490	1,984	106.4	111.6
日本　医薬品事業	528	2,163	560	106.1	106.1
アメリカス　医薬品事業	698	2,783	708	101.4	109.4
米国	683	2,710	689	100.8	108.7
中国　医薬品事業	302	1,155	365	120.8	129.8
EMEA　医薬品事業	195	794	190	97.5	99.6
イーストアジア・グローバルサウス　医薬品事業	143	596	161	113.0	120.9
その他事業	25	404	42	169.6	181.5
連結売上収益	1,890	7,894	2,027	107.2	112.5

・外部顧客に対する売上収益を示しています。

2)セグメント利益

（億円、%）

	2024年度		2025年度		
	1Q	通期	1Q	前同比	為替影響除く前同比
医薬品事業(報告セグメント)計	912	3,505	953	104.5	110.2
日本　医薬品事業	191	717	194	101.6	101.6
アメリカス　医薬品事業	412	1,583	415	100.8	108.2
中国　医薬品事業	156	572	179	115.1	122.5
EMEA　医薬品事業	88	359	82	93.0	94.7
イーストアジア・グローバルサウス　医薬品事業	65	274	82	127.3	139.2
その他事業	11	296	22	196.2	217.6
研究開発費	△365	△1,503	△342	93.7	97.9
親会社の本社管理費等	△424	△1,754	△426	100.5	114.1
連結営業利益	134	544	207	154.7	140.4

・パートナーとの戦略的提携に伴う利益および費用の折半金額を親会社の本社管理費等に含めています。

3. 報告セグメント別情報

1）日本　医薬品事業

（億円、%）

	2024年度		2025年度	
	1Q	通期	1Q	前同比
売上収益	528	2,163	560	106.1
医療用医薬品	475	1,938	506	106.6
一般用医薬品等	53	225	54	101.6
セグメント利益	191	717	194	101.6
日本　医療用医薬品　主力品売上収益				
不眠症治療剤 デエビゴ	102	445	110	107.8
アルツハイマー病治療剤 レケンビ	15	127	55	371.4
ヤヌスキナーゼ阻害剤 ジセレカ	35	148	43	120.7
抗がん剤 レンビマ	34	139	36	106.4
慢性便秘症治療剤 グーフィス*	20	78	22	109.9
抗てんかん剤 フィコンパ	19	77	21	108.8
末梢性神経障害治療剤 メチコバール	22	86	21	94.0
慢性便秘症治療剤 モビコール*	19	76	21	109.4
分岐鎖アミノ酸製剤 リーバクト*	15	60	18	123.1
成分栄養剤 エレンタール*	18	71	18	99.7
パーキンソン病治療剤 エクフィナ	16	63	18	108.9
抗がん剤 ハラヴェン	19	69	9	45.9
日本　一般用医薬品等　主力品売上収益				
ビタミンB2主剤「チョコラBBプラス」等 チョコラBBグループ	35	152	38	108.1

＊EAファーマの取り扱い製品です。

2)アメリカス　医薬品事業(北米)

(億円、%)

	2024年度		2025年度	
	1Q	通期	1Q	前同比
売上収益	698	2,783	708	101.4
				<109.4>
米国	683	2,710	689	100.8
				<108.7>
セグメント利益	412	1,583	415	100.8
				<108.2>
アメリカス　主力品売上収益				
抗がん剤	598	2,323	581	97.2
レンビマ				<104.8>
米国	592	2,296	574	96.9
(百万米ドル)	(380)	(1,505)	(397)	<104.5>
アルツハイマー病治療剤	46	261	91	198.4
レケンビ				<213.8>
米国	46	261	91	198.4
(百万米ドル)	(29)	(171)	(63)	<213.8>
不眠症治療剤	15	68	19	128.5
デエビゴ				<139.6>
米国	7	30	7	98.5
(百万米ドル)	(5)	(20)	(5)	<106.2>
抗がん剤	27	75	9	33.3
ハラヴェン				<35.9>
米国	26	73	8	32.2
(百万米ドル)	(17)	(48)	(6)	<34.8>

・前同比の＜　＞内は為替の影響を除いた数値を示しています。

3）中国　医薬品事業

（億円、%）

	2024年度		2025年度	
	1Q	通期	1Q	前同比
売上収益	302	1,155	365	120.8
				<129.8>
セグメント利益	156	572	179	115.1
				<122.5>
中国　主力品売上収益				
アルツハイマー病治療剤	2	47	77	4618.0
レケンビ				<4960.0>
抗がん剤	70	248	69	97.7
レンビマ				<104.9>
めまい・平衡障害治療剤	45	142	31	68.3
メリスロン				<73.3>
末梢性神経障害治療剤	30	115	29	94.6
メチコバール				<101.6>
アルツハイマー型認知症治療剤	21	77	24	115.3
アリセプト				<123.8>
筋弛緩改善剤	22	69	23	106.2
ミオナール				<114.0>
胃炎・胃潰瘍治療剤	20	86	22	110.5
セルベックス				<118.6>
肝臓疾患用剤・アレルギー用薬	19	73	18	93.8
強力ネオミノファーゲンシー／グリチロン錠				<100.7>
抗てんかん剤	9	42	14	157.6
フィコンパ				<169.3>
抗がん剤	6	22	3	52.9
ハラヴェン				<56.9>

・前同比の＜　＞内は為替の影響を除いた数値を示しています。

・2025年度1Qのレケンビの売上収益は、需要の拡大に加え、代理店が関税リスク対応として在庫を積み増した影響を含みます。

4）EMEA　医薬品事業（欧州、中東、アフリカ、ロシア、オセアニア）

（億円、%）

	2024年度		2025年度	
	1Q	通期	1Q	前同比
売上収益	195	794	190	97.5
				<99.6>
セグメント利益	88	359	82	93.0
				<94.7>
EMEA　主力品売上収益				
抗がん剤	101	419	110	109.7
レンビマ／Kisplyx				<111.7>
抗てんかん剤	40	157	40	101.2
フィコンパ				<103.5>
抗がん剤	24	87	9	38.5
ハラヴェン				<39.5>
アルツハイマー病治療剤	0	3	1	299.4
レケンビ				<310.0>

・前同比の＜　＞内は為替の影響を除いた数値を示しています。

5）イーストアジア・グローバルサウス　医薬品事業（韓国、台湾、インド、アセアン、中南米、南アフリカ等）

（億円、%）

	2024年度		2025年度	
	1Q	通期	1Q	前同比
売上収益	143	596	161	113.0
				<120.9>
セグメント利益	65	274	82	127.3
				<139.2>
イーストアジア・グローバルサウス　主力品売上収益				
抗がん剤	33	156	43	131.3
レンビマ				<143.4>
アルツハイマー型認知症治療剤	38	142	37	97.7
アリセプト				<104.9>
プロトンポンプ阻害剤	12	42	10	84.4
パリエット				<90.0>
抗がん剤	9	35	9	100.7
ハラヴェン				<110.3>
末梢性神経障害治療剤	9	43	8	89.1
メチコバール				<92.8>
アルツハイマー病治療剤	ー	4	8	ー
レケンビ				<ー>
抗てんかん剤	5	21	6	108.0
フィコンパ				<113.5>

・前同比の＜　＞内は為替の影響を除いた数値を示しています。

4. 主力品売上収益

1）ニューロロジー領域製品

（億円、%）

	2024年度		2025年度	
	1Q	通期	1Q	前同比
ニューロロジー領域製品計	443	1,999	630	142.1
				<148.2>
レケンビ（アルツハイマー病治療剤）	63	443	231	369.3
				<391.0>
日本	15	127	55	371.4
アメリカス	46	261	91	198.4
				<213.8>
中国	2	47	77	4618.0
				<4960.0>
EMEA	0	3	1	299.4
				<310.0>
イーストアジア・グローバルサウス	―	4	8	―
				<―>
デエビゴ（不眠症治療剤）	121	538	137	113.5
				<115.2>
日本	102	445	110	107.8
アメリカス	15	68	19	128.5
				<139.6>
フィコンパ（抗てんかん剤）	74	298	81	109.5
				<112.5>
日本	19	77	21	108.8
中国	9	42	14	157.6
				<169.3>
EMEA	40	157	40	101.2
				<103.5>
イーストアジア・グローバルサウス	5	21	6	108.0
				<113.5>
アリセプト（アルツハイマー型認知症治療剤）	69	251	67	97.9
				<104.6>
中国	21	77	24	115.3
				<123.8>
イーストアジア・グローバルサウス	38	142	37	97.7
				<104.9>
メチコバール（末梢性神経障害治療剤）	66	267	64	96.6
				<100.8>
日本	22	86	21	94.0
中国	30	115	29	94.6
				<101.6>
イーストアジア・グローバルサウス	9	43	8	89.1
				<92.8>
その他	52	203	50	97.0
				<100.1>

・前同比の＜ ＞内は為替の影響を除いた数値を示しています。

・中国における2025年度1Qのレケンビの売上収益は、需要の拡大に加え、代理店が関税リスク対応として在庫を積み増した影響を含みます。

2)オンコロジー領域製品

（億円、%）

	2024年度		2025年度	
	1Q	通期	1Q	前同比
オンコロジー領域製品計	941	3,658	898	95.4
				<101.7>
レンビマ／Kisplyx（抗がん剤）	835	3,285	839	100.4
				<107.2>
日本	34	139	36	106.4
アメリカス	598	2,323	581	97.2
				<104.8>
中国	70	248	69	97.7
				<104.9>
EMEA	101	419	110	109.7
				<111.7>
イーストアジア・グローバルサウス	33	156	43	131.3
				<143.4>
ハラヴェン（抗がん剤）	84	288	39	46.2
				<48.6>
日本	19	69	9	45.9
アメリカス	27	75	9	33.3
				<35.9>
中国	6	22	3	52.9
				<56.9>
EMEA	24	87	9	38.5
				<39.5>
イーストアジア・グローバルサウス	9	35	9	100.7
				<110.3>
その他	22	85	20	91.6
				<96.4>

・前同比の＜　＞内は為替の影響を除いた数値を示しています。

5. セグメント別売上収益見通し(2025年度)

(億円)

	2024年度		2025年度	
	1Q	通期	1Q	通期予想
日本	528	2,163	560	2,255
医療用医薬品	475	1,938	506	2,025
デエビゴ(不眠症治療剤)	102	445	110	460
レケンビ(アルツハイマー病治療剤)	15	127	55	240
レンビマ(抗がん剤)	34	139	36	130
フィコンパ(抗てんかん剤)	19	77	21	90
メチコバール(末梢性神経障害治療剤)	22	86	21	86
グーフィス*(慢性便秘症治療剤)	20	78	22	85
モビコール*(慢性便秘症治療剤)	19	76	21	76
エクフィナ(パーキンソン病治療剤)	16	63	18	67
エレンタール*(成分栄養剤)	18	71	18	65
リーバクト*(分岐鎖アミノ酸製剤)	15	60	18	60
一般用医薬品等	53	225	54	230
ビタミンB2主剤「チョコラBBプラス」等 チョコラBBグループ	35	152	38	150
アメリカス	698	2,783	708	2,730
米国	683	2,710	689	2,630
中国	302	1,155	365	1,240
EMEA	195	794	190	710
イーストアジア・グローバルサウス	143	596	161	610
その他	25	404	42	355
連結売上収益	1,890	7,894	2,027	7,900
主要品目の売上収益				
レンビマ／Kisplyx	835	3,285	839	3,120
日本	34	139	36	130
アメリカス	598	2,323	581	2,175
中国	70	248	69	250
EMEA	101	419	110	410
イーストアジア・グローバルサウス	33	156	43	155
レケンビ	63	443	231	765
日本	15	127	55	240
アメリカス	46	261	91	400
中国	2	47	77	95
デエビゴ	121	538	137	580
日本	102	445	110	460
アメリカス	15	68	19	90
フィコンパ	74	298	81	315
日本	19	77	21	90
中国	9	42	14	50
EMEA	40	157	40	155
イーストアジア・グローバルサウス	5	21	6	20

＊EAファーマの取り扱い製品です。

・中国における2025年度1Qのレケンビの売上収益は、需要の拡大に加え、代理店が関税リスク対応として在庫を積み増した影響を含みます。

6. 連結包括利益計算書

（億円、%）

	2024年度		2025年度		
	1Q	通期	1Q	前同比	増減額
四半期(当期)利益	115	481	153	133.2	38
その他の包括利益					
損益に振り替えられることのない項目					
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	1	11	30	2616.9	29
確定給付制度に係る再測定	―	9	―	―	―
小計	1	20	30	2616.9	29
損益にその後に振り替えられる可能性のある項目					
在外営業活動体の換算差額	409	△71	△73	―	△481
キャッシュ・フロー・ヘッジ	1	1	△0	―	△2
小計	410	△69	△73	―	△483
その他の包括利益合計	411	△49	△43	―	△454
四半期(当期)包括利益	526	432	111	21.0	△416
四半期(当期)包括利益の帰属					
親会社所有者	517	415	102	19.8	△415
非支配持分	9	16	9	90.7	△1

7. 連結キャッシュ・フロー計算書

（億円）

	2024年度 1Q	2025年度 1Q	2025年度 増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前四半期利益	160	224	64
減価償却費及び償却費	101	97	△4
減損損失	―	13	13
運転資本の増減額（△は増加）	△249	△260	△11
利息及び配当金の受取額	29	21	△8
利息の支払額	△6	△9	△3
法人所得税の支払額	△61	△43	17
その他	△60	△32	27
営業活動によるキャッシュ・フロー	△86	11	97
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△36	△45	△9
無形資産の取得による支出	△10	△26	△16
有形固定資産・無形資産の売却による収入	95	1	△94
子会社の取得による支出	―	△126	△126
共同支配企業に対する投資による支出	△3	―	3
金融資産の取得による支出	△11	△2	9
金融資産の売却・償還による収入	1	105	104
小計＜資本的支出等（キャッシュベース）＞	35	△93	△129
3カ月超預金の預入による支出	―	△0	△0
3カ月超預金の払戻による収入	0	0	△0
その他	0	△0	△1
投資活動によるキャッシュ・フロー	36	△94	△130
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の増減額（△は減少）	225	517	292
長期借入金の返済による支出	△0	△0	―
リース負債の返済による支出	△25	△26	△1
自己株式の取得による支出	△85	△0	85
配当金の支払額	△230	△226	4
その他	△5	△4	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△119	261	380
現金及び現金同等物に係る換算差額	161	20	△141
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△7	198	206
現金及び現金同等物の期首残高	3,047	2,656	△391
現金及び現金同等物の期末残高	3,039	2,854	△186

フリー・キャッシュ・フロー	△50	△82	△32

・フリー・キャッシュ・フロー＝（営業活動によるキャッシュ・フロー）－（資本的支出等（キャッシュベース））

＜コメント＞

■営業活動によるキャッシュ・フロー
運転資本は、「レケンビ」等についての棚卸資産が増加したことに加え、未払費用の減少などにより増加

■投資活動によるキャッシュ・フロー
金融資産の売却による収入があった一方で、子会社の取得による支出が発生

■財務活動によるキャッシュ・フロー
配当金の支払いを実施した一方で、短期借入金が増加

8. 資本的支出及び減価償却費の状況

（億円）

	2024年度		2025年度		
	1Q	通期	1Q	増減額	通期予想
資本的支出額（キャッシュベース）	46	230	71	25	365
有形固定資産	36	119	45	9	210
無形資産	10	110	26	16	155
減価償却費及び償却費	101	399	97	△4	395
有形固定資産	57	227	55	△2	225
無形資産	44	172	42	△2	170

9. 連結財政状態計算書

＜資産の部＞

（億円、%）

	2024年度		2025年度			
	3月末	構成比	6月末	構成比	前期末比	増減額
資産						
非流動資産						
有形固定資産	1,581	11.4	1,531	10.9	96.9	△49
のれん	2,334	16.8	2,357	16.7	101.0	23
無形資産	753	5.4	770	5.5	102.3	17
その他の金融資産	647	4.7	579	4.1	89.5	△68
その他	260	1.9	265	1.9	101.6	4
繰延税金資産	1,013	7.3	962	6.8	95.0	△51
非流動資産合計	6,589	47.5	6,465	45.9	98.1	△124
流動資産						
棚卸資産	2,159	15.6	2,273	16.1	105.3	114
営業債権及びその他の債権	2,200	15.9	2,200	15.6	100.0	△0
その他の金融資産	5	0.0	7	0.0	144.2	2
その他	257	1.9	298	2.1	115.9	41
現金及び現金同等物	2,656	19.2	2,854	20.2	107.5	198
流動資産合計	7,277	52.5	7,631	54.1	104.9	355
資産合計	13,865	100.0	14,096	100.0	101.7	231

＜コメント＞

■資産の部	
（棚卸資産）	「レケンビ」等の生産を進めたことなどによる在庫の増加

＜資本及び負債の部＞

（億円、%）

	2024年度		2025年度			
	3月末	構成比	6月末	構成比	前期末比	増減額
資本						
親会社の所有者に帰属する持分						
資本金	450	3.2	450	3.2	100.0	―
資本剰余金	748	5.4	743	5.3	99.3	△6
自己株式	△423	△3.1	△423	△3.0	100.0	△0
利益剰余金	5,119	36.9	5,069	36.0	99.0	△51
その他の資本の構成要素	2,520	18.2	2,447	17.4	97.1	△73
親会社の所有者に帰属する持分合計	8,414	60.7	8,285	58.8	98.5	△129
非支配持分	246	1.8	250	1.8	101.9	5
資本合計	8,660	62.5	8,535	60.6	98.6	△124
負債						
非流動負債						
借入金	998	7.2	998	7.1	100.0	0
その他の金融負債	344	2.5	331	2.4	96.3	△13
引当金	14	0.1	14	0.1	100.9	0
その他	119	0.9	93	0.7	78.5	△26
繰延税金負債	7	0.1	7	0.1	100.6	0
非流動負債合計	1,483	10.7	1,445	10.2	97.4	△38
流動負債						
借入金	877	6.3	1,391	9.9	158.6	514
営業債務及びその他の債務	916	6.6	830	5.9	90.6	△86
その他の金融負債	154	1.1	168	1.2	109.1	14
未払法人所得税	43	0.3	75	0.5	176.0	32
引当金	356	2.6	376	2.7	105.4	19
その他	1,377	9.9	1,277	9.1	92.7	△100
流動負債合計	3,723	26.9	4,116	29.2	110.6	393
負債合計	5,206	37.5	5,561	39.4	106.8	355
資本及び負債合計	13,865	100.0	14,096	100.0	101.7	231

＜コメント＞

■資本の部

（利益剰余金）	配当金の支払いによる減少
（その他の資本の構成要素）	為替の影響による在外営業活動体の換算差額の減少

■負債の部

（借入金－流動）	短期借入金の増加
（営業債務及びその他の債務）	主に未払金の減少
（その他－流動）	主に未払費用の減少

10. 連結四半期業績の推移

1）損益計算書項目

（億円）

	2024年度				2025年度
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
売上収益	1,890	1,960	2,161	1,882	2,027
売上原価	398	425	459	406	426
売上総利益	1,493	1,535	1,702	1,476	1,601
販売費及び一般管理費	995	974	1,045	1,065	1,002
販売費	513	493	550	536	541
人件費	327	321	324	330	309
管理費他	156	161	172	200	152
研究開発費	417	400	436	463	388
その他の収益	55	0	59	57	3
その他の費用	1	16	4	16	6
営業利益	134	144	276	△10	207
金融収益	33	21	28	21	26
金融費用	7	9	8	11	9
税引前四半期利益	160	156	296	△0	224
法人所得税	45	40	52	△6	71
四半期利益	115	116	244	6	153
四半期利益の帰属					
親会社所有者	106	111	238	9	145
非支配持分	9	4	6	△3	9

四半期包括利益	526	△547	775	△323	111

EPS（円）	36.95	39.17	84.38	3.37	51.35

・EPS：基本的1株当たり四半期利益

2）キャッシュ・フロー計算書項目

（億円）

	2024年度				2025年度
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
営業活動によるキャッシュ・フロー	△86	95	△1	293	11
投資活動によるキャッシュ・フロー	36	△28	5	△113	△94
財務活動によるキャッシュ・フロー	△119	△212	89	△336	261
現金及び現金同等物の期末残高	3,039	2,686	2,913	2,656	2,854
フリー・キャッシュ・フロー	△50	67	4	178	△82

・フリー・キャッシュ・フロー＝（営業活動によるキャッシュ・フロー）－（資本的支出等（キャッシュベース））

3）資本的支出及び減価償却費の状況

（億円）

	2024年度				2025年度
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
資本的支出額（キャッシュベース）	46	29	44	111	71
有形固定資産	36	22	28	33	45
無形資産	10	7	15	78	26
減価償却費及び償却費	101	100	100	98	97
有形固定資産	57	56	57	57	55
無形資産	44	43	43	41	42

4）財政状態計算書項目

（億円）

	2024年度				2025年度
	6月末	9月末	12月末	3月末	6月末
資産	14,202	13,214	14,329	13,865	14,096
資本	9,197	8,443	8,983	8,660	8,535
親会社の所有者に帰属する持分	8,958	8,201	8,734	8,414	8,285
負債	5,006	4,771	5,346	5,206	5,561
借入金	1,823	1,829	2,191	1,875	2,389
親会社所有者帰属持分比率（%）	63.1	62.1	61.0	60.7	58.8
負債比率（Net DER／倍）	△0.16	△0.13	△0.11	△0.12	△0.08

・負債比率（Net DER）＝（有利子負債（借入金）－現金及び現金同等物－3カ月超預金等－親会社保有投資有価証券）÷親会社の所有者に帰属する持分

5）主力品売上収益の四半期推移

（1）ニューロロジー領域製品

（億円）

	2024年度				2025年度
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
ニューロロジー領域製品計	443	486	549	520	630
レケンビ（アルツハイマー病治療剤）	63	100	133	147	231
日本	15	27	41	44	55
アメリカス	46	59	77	80	91
中国	2	13	13	19	77
EMEA	0	1	1	1	1
イーストアジア・グローバルサウス	―	0	1	3	8
デエビゴ（不眠症治療剤）	121	132	152	133	137
日本	102	110	126	107	110
アメリカス	15	16	19	19	19
フィコンパ（抗てんかん剤）	74	73	75	77	81
日本	19	19	21	18	21
中国	9	13	10	10	14
EMEA	40	35	39	43	40
イーストアジア・グローバルサウス	5	5	5	5	6
アリセプト（アルツハイマー型認知症治療剤）	69	61	62	59	67
中国	21	18	19	19	24
イーストアジア・グローバルサウス	38	34	36	33	37
メチコバール（末梢性神経障害治療剤）	66	70	73	58	64
日本	22	21	23	20	21
中国	30	32	34	19	29
イーストアジア・グローバルサウス	9	12	11	11	8
その他	52	50	55	46	50

・中国における2025年度1Qのレケンビの売上収益は、需要の拡大に加え、代理店が関税リスク対応として在庫を積み増した影響を含みます。

（2）オンコロジー領域製品

（億円）

	2024年度				2025年度
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
オンコロジー領域製品計	941	913	932	872	898
レンビマ／Kisplyx（抗がん剤）	835	813	833	803	839
日本	34	36	37	33	36
アメリカス	598	561	596	568	581
中国	70	60	62	55	69
EMEA	101	112	102	105	110
イーストアジア・グローバルサウス	33	44	37	43	43
ハラヴェン（抗がん剤）	84	79	77	49	39
日本	19	19	20	12	9
アメリカス	27	22	16	10	9
中国	6	6	5	5	3
EMEA	24	23	26	14	9
イーストアジア・グローバルサウス	9	9	10	7	9
その他	22	21	22	20	20

11. 主要開発品

NCT：ClinicalTrials.gov の識別番号、 jRCT：Japan Registry of Clinical Trials の識別番号
日：日本、米：米国、欧：欧州、中：中国、P： Phase（臨床試験段階）
◎：2025 年 4 月以降の進捗

(1)神経

開発品コード：**BAN2401** 一般名：**レカネマブ** 製品名：**レケンビ**				導入品（BioArctic AB）
薬効／作用機序：アルツハイマー病治療剤／抗 Aβ プロトフィブリル抗体				注射剤（点滴静注・皮下注射）
[概要] アミロイドβ（Aβ）プロトフィブリルに対する IgG1 抗体です。神経毒性を呈することが報告されている Aβ プロトフィブリルを除去することで、アルツハイマー病（AD）の進行を抑制し、認知機能と日常生活機能の低下を遅らせます。早期 AD に係る適応で、日本、米国、欧州（EU）、中国、韓国、台湾、サウジアラビアなど 47 の国と地域で承認を取得し、11 カ国で承認申請中です。点滴静注による維持投与について、米国において承認を取得し、7 つの国と地域で申請中です。皮下注射製剤による維持投与の開発が進行中です。Biogen Inc.と共同開発を行っています。				
早期 AD		欧州（EU）	◎	承認（2025 年 4 月）
301 試験（Clarity AD）	NCT03887455			
早期 AD 点滴静注維持投与（用法用量追加）		英国 韓国	◎ ◎	申請（2025 年 4 月受理） 申請（2025 年 5 月）
201/301 試験	NCT01767311/NCT03887455	中国	◎	申請（2025 年 6 月受理）
早期 AD 皮下注射製剤維持投与（剤形追加）		米国		申請（2025 年 1 月受理）
301 試験	NCT03887455			
プレクリニカル AD（効能効果追加）		日米欧		PⅢ
303 試験（AHEAD 3-45）	NCT04468659			

開発品コード：**E2006** 一般名：**レンボレキサント** 製品名：**デエビゴ**				自社品
薬効／作用機序：不眠症治療剤／オレキシン受容体拮抗剤				経口剤
[概要] 睡眠と覚醒の調整に関与するオレキシンの受容体に拮抗することで、覚醒状態を鎮め、速やかな入眠と睡眠維持をもたらすことが期待されます。不眠症に係る適応で、日本、米国、中国、アジアなどにおいて承認を取得しています。				
不眠症		中国	◎	承認（2025 年 5 月）
311 試験	NCT04549168			

開発品コード：**E2814**				共同創出品（ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン）
薬効／作用機序：抗 MTBR タウ抗体				注射剤
[概要] 当社とユニバーシティ・カレッジ・ロンドンとの共同研究を通じて見出された抗微小管結合領域（Microtubule binding region: MTBR）タウ抗体です。タウ伝播種の脳内拡散を抑制することを期待しています。優性遺伝アルツハイマーネットワーク試験ユニット（DIAN-TU）が実施する臨床試験（フェーズⅡ／Ⅲ試験 Tau NexGen）において、抗タウ薬として最初の評価対象薬に選定されました。				
優性遺伝 AD（レカネマブとの併用療法）		日米欧		PⅡ／Ⅲ
Tau NexGen 試験	NCT05269394			
優性遺伝 AD		米欧		PⅠb/Ⅱ
103 試験	NCT04971733			
孤発性早期 AD（レカネマブとの併用療法）		日米		PⅡ
202 試験	NCT06602258			

開発品コード：**E2511**				自社品
薬効／作用機序：TrkA 統合シナプス再生剤				経口剤
AD		米国		PⅠ

開発品コード:**E2025**			自社品
薬効／作用機序:抗 EphA4 抗体			注射剤
AD	米国		ＰＩ

開発品コード:**E2086**			自社品
薬効／作用機序:オレキシン受容体作動薬			経口剤
ナルコレプシー	米国		ＰＩｂ

(2)がん

開発品コード:**E7080** 一般名:**レンバチニブ** 製品名:**レンビマ**			自社品
薬効／作用機序:抗がん剤／キナーゼ阻害剤			経口剤
[概要] 血管内皮増殖因子受容体(VEGFR)である VEGFR1、VEGFR2、VEGFR3 や線維芽細胞増殖因子受容体(FGFR)の FGFR1、FGFR2、FGFR3、FGFR4 に加え、血小板由来増殖因子受容体(PDGFR)の PDGFRα、KIT、RET などの腫瘍血管新生あるいは腫瘍悪性化に関与する受容体型チロシンキナーゼに対する選択的阻害活性を有する、経口投与可能な自社創製のマルチキナーゼ阻害剤です。単剤療法として、甲状腺がんおよび肝細胞がん(ファ―ストライン)に係る適応で、日本、米国、欧州、中国、アジアなどにおいて承認を取得しており、胸腺がんに係る適応で、日本において承認を取得しています。エベロリムスとの併用療法では、腎細胞がん(セカンドライン)に係る適応で、米国、欧州、アジアなどにおいて承認を取得しています。ペムブロリズマブとの併用療法では、腎細胞がん(ファ―ストライン)に係る適応で、日本、米国、欧州、アジアなどにおいて承認を取得しており、子宮内膜がん(全身療法後)に係る適応で、日本、米国、欧州、アジアなどにおいて承認(一部の条件付き承認の国を含む)を取得しています。なお、欧州における腎細胞がんに係る適応においては、Kisplyx の製品名で発売しています。Merck & Co., Inc., Rahway, NJ, USA(米メルク社)と共同開発を行っています。			
抗 PD-1 抗体ペムブロリズマブとの併用療法　米メルク社と共同開発(効能効果追加)			
肝細胞がん(肝動脈化学塞栓療法との併用療法)	日米欧中国	◎	PⅢ 承認(2025 年 7 月)
LEAP-012 試験　NCT04246177			
抗 PD-1 抗体ニボルマブとの併用療法　小野薬品と共同開発(効能効果追加)			
肝細胞がん	日本		ＰＩｂ

◎ 食道がん(ファーストライン)を対象とした日本、米国、欧州、中国でフェーズⅢ段階にあった LEAP-014 試験について、独立データモニタリング委員会の勧告に従い、中止を決定したため、本表から削除しました。

開発品コード:**E7389** 一般名:**エリブリン** 製品名:**ハラヴェン**			自社品
薬効／作用機序:抗がん剤／微小管ダイナミクス阻害剤			注射剤
[概要] クロイソカイメン由来のハリコンドリンBの合成類縁体で、微小管の伸長を阻害し細胞周期を停止させることで抗腫瘍活性を示します。日本、米国、欧州、中国、アジアなどにおいて乳がんに係る適応で承認を取得しています。また、日本、米国、欧州、アジアなどにおいて脂肪肉腫(日本では悪性軟部腫瘍)に係る適応で承認を取得しています。			
単剤療法(剤形追加)			
リポソーム製剤	日欧		ＰＩ
抗 PD-1 抗体ニボルマブとの併用療法　小野薬品と共同開発(剤形追加)			
リポソーム製剤 120 試験　NCT04078295	日本		ＰＩｂ/Ⅱ

開発品コード:**E7090** 一般名:**タスルグラチニブ** 製品名:**タスフィゴ**			自社品
薬効／作用機序:抗がん剤／FGFR1、FGFR2、FGFR3 阻害剤			経口剤
[概要] 経口投与可能な線維芽細胞増殖因子(FGF)受容体(FGFR1、FGFR2、FGFR3)選択的チロシンキナーゼ阻害剤です。日本において、胆道がんに係る適応で承認を取得しています。			
乳がん	日本		ＰＩｂ

開発品コード：**MORAb-202**　一般名：**farletuzumab ecteribulin（FZEC）**				自社品
薬効／作用機序：抗がん剤／葉酸受容体αをターゲットとする抗体薬物複合体（ADC）				注射剤
[概要] 抗葉酸受容体α抗体と既に承認されている抗がん剤エリブリンを、リンカーを介して結合した ADC です。腫瘍部位にエリブリンを集中させ、葉酸受容体α陽性の子宮内膜がん、卵巣がん、乳がんなどへの治療効果を期待しています。2024 年 6 月、Bristol Myers Squibb とのグローバルな共同開発・共同販促契約を終結し、当社単独でのグローバル開発・商業化に移行しました。				
卵巣がん、腹膜がん、卵管がん		日米欧		ＰⅡ
205 試験	NCT05613088			
固形がん		米欧		ＰⅠ／Ⅱ
201 試験	NCT04300556			

◎ 非小細胞肺がんを対象とした米欧で、フェーズⅡ段階にあった 203 試験について、試験が終了したため、本表から削除しました。

開発品コード：**E7386**				共同創出品（PRISM BioLab）
薬効／作用機序：抗がん剤／CBP/β-catenin 相互作用阻害剤				経口剤
[概要] CREB-binding protein（CBP）とβ-catenin のタンパク質-タンパク質相互作用を阻害し、Wnt シグナルに依存した遺伝子発現を調節します。Wnt シグナルに依存した腫瘍増殖の抑制を期待しています。				
固形がん（ペムブロリズマブとの併用療法）		日米欧		ＰⅠb/Ⅱ
201 試験	NCT05091346			
固形がん（レンバチニブとの併用療法）		日米欧		ＰⅠb/Ⅱ
102 試験	NCT04008797			
固形がん		日米欧		ＰⅠ

開発品コード：**H3B-6545**				自社品
薬効／作用機序：抗がん剤／ERα 阻害剤				経口剤
[概要] 経口投与可能な選択的エストロゲン受容体（ER）α共有結合型アンタゴニストであり、野生型および変異型 ERα をともに阻害します。ER 陽性／HER2 陰性の乳がんに対する抗腫瘍効果を期待しています。				
乳がん（CDK4/6 阻害剤パルボシクリブとの併用療法）		米欧		ＰⅠb

開発品コード：**E7766**			自社品
薬効／作用機序：抗がん剤			注射剤
固形がん	米欧		ＰⅠb

◎ E7130 について、日本でフェーズⅠ段階にあった固形がんを対象とした開発を終了したため、本表から削除しました。

(3)グローバルヘルス

開発品コード:**E1224** 一般名:**ホスラブコナゾール**	自社品
薬効／作用機序:抗真菌剤／エルゴステロール合成阻害剤	経口剤
[概要] 独立非営利財団 Drugs for Neglected Diseases initiative(DNDi)と、世界で最も顧みられない病気の一つであるマイセトーマ(菌腫)の内、特にアンメットメディカルニーズの高い真菌性菌腫(eumycetoma)に対する新規治療薬として共同開発を行っています。当社は非臨床試験および治験薬の提供などを担当しています。本剤のフェーズⅡb/Ⅲ試験は、スーダンにて DNDi およびスーダンのハルツーム大学菌腫研究センターにより行われました。現在、スーダンにおける承認申請に向けた準備を進めています。公益社団法人グローバルヘルス技術振興基金(GHIT Fund)の助成を受けています。	

開発品コード:**SJ733**	共同開発品(ケンタッキー大学)
薬効／作用機序:抗マラリア剤／ATP4 阻害剤	経口剤
[概要] マラリア蔓延地域での治療に適した、即効性と安全性に優れ、持続的な治癒と再発防止を可能とし、現在問題となっている既存の抗マラリア薬への耐性を克服する薬剤となることを期待しています。ケンタッキー大学と共同研究を行っており、当社は原薬の提供と製剤製造を担当しています。本剤のフェーズⅡ試験は、ペルーにてケンタッキー大学により行われています。GHIT Fund の助成を受けています。	

開発品コード:**E1018**	共同創製品(ブロード研究所)
薬効／作用機序:抗マラリア剤／タンパク質合成阻害剤	経口剤
[概要] ブロード研究所との共同研究により見出された、マラリアを迅速に治癒し、マラリア原虫の伝播を断ち切ることでマラリアの再発を防ぐことが期待される化合物であり、当社がフェーズⅠ試験を実施しています。米国国防総省の助成を受けています。	

マラリア	米国		PⅠ

(4)消化器

開発品コード:**AJG555** 製品名:**モビコール配合内用剤**	導入品(Norgine)
薬効／作用機序:慢性便秘症治療剤／ポリエチレングリコール製剤	経口剤
[概要] ポリエチレングリコール製剤により腸管内の浸透圧制御を行うことで排便を促す経口便秘薬です。日本において、2 歳以上の小児および成人の慢性便秘症の治療を適応として承認を取得しています。EA ファーマが開発しています。	

慢性便秘症 2 歳未満適応(用法用量追加)		日本		PⅢ
CT3 試験	jRCT2031230142			

開発品コード:**AJM347**	自社品
薬効／作用機序:—	経口剤

炎症性腸疾患(EA ファーマが Ensho Therapeutics, Inc.と共同開発)	欧州		PⅠ

開発品コード:**EA1080**	自社品
薬効／作用機序:—	経口剤

炎症性腸疾患(EA ファーマが Ensho Therapeutics, Inc.と共同開発)	欧州		PⅠ

開発品コード:**EA3571**	自社品
薬効／作用機序:—	経口剤

代謝機能障害関連脂肪肝炎(EA ファーマが開発)	日本		PⅠ

(5)その他

開発品コード:**E6742** 薬効／作用機序:全身性エリテマトーデス(SLE)治療剤／TLR7/8 阻害剤				自社品 経口剤
[概要] 自然免疫系の受容体である Toll 様受容体(TLR)は、活性化により炎症反応や抗ウイルス応答を引き起こします。本剤は SLE の発症機序に関連しているとされる TLR7/8 の経口選択的阻害剤です。国立研究開発法人日本医療研究開発機構(AMED)の医療研究開発革新基盤創成事業(CiCLE)に採択されています。				
SLE		日本		ＰⅠ／Ⅱ
101 試験	NCT05278663			

開発品コード:**E8001** 薬効／作用機序:―			自社品 注射剤
臓器移植に伴う拒絶反応	日本		ＰⅠ